

玉里地区小中一貫教育学校

【第13号】

建設準備委員会だより



このたよりは、玉里地区の小中一貫校の開校に向けた準備の情報をお届けするものです。今号では、第13回建設準備委員会の様子をお知らせします。

第13回建設準備委員会を開催

9月27日（水）に第13回建設準備委員会を開催しました。今回の委員会では、以下のことについて協議・報告が行われました。

【議事内容】

- ・全体配置計画（案）について [協議]
- ・玉里地区小中連携・小小連携推進委員会の経過について [報告]



全体配置計画(案)について

前回の建設準備委員会での意見や検討事項を基に、改善案が提示され、グループ協議を行いました。概要は以下のとおりです。

○前回の統合準備委員会からの検討事項と改善内容

①昇降口の位置

（駐車場からの距離、入りやすさ）  
⇒昇降口や駐車場を既設体育館からグラウンドへつながるアプローチと接するように配置することで円滑な動線を確保

②小体育館の階数

⇒1階建（一部2階建、ギャラリーやプレイスペースとして利用できるスペース）を想定

③現玉里中学校と玉里小学校間移動についての安全対策

⇒信号機の設置及び立哨活動

④バスロータリーの大きさ、車両出入口の大きさ

⇒今後の計画決定に対して、柔軟な対応ができるよう大型バスが通行・待機可能な駐車場エリアを確保

⑤グラウンドを大きくするための校舎配置の工夫

⇒日当たりを考慮し、新校舎を南面させつつ、できるだけ水平に配置し、グラウンド面積を確保

⑥自転車用出入口の設置

⇒駐輪場に自転車用出入口を設置



⑦校舎建設中のグラウンドへの通路等、安全対策

⇒工事エリアをできるだけ避けた動線計画・仮設通路の設置

⑧休み時間等において児童と生徒が交錯しないような安全対策

⇒学校内のルール作成など運営による対応

⑨体育館への渡り廊下と給食搬入車両の交差への対策

⇒児童生徒と車両動線が交差しないよう給食搬入出入口を駐車場側に配置し、車両通行範囲を駐車場エリアのみに集約

## ○主な意見

- ・校舎の向きは、改良案のとおりで良いのではないかという意見が多数出た。
- ・お願いしたことが修正されている。
- ・渡り廊下をもう少し西に動かすと、たくさんのバスが入ることができるスペースが生まれるのではないか。そのスペースを有効活用すべきではないか。
- ・自動車、自転車、歩行者の交差がなくなった。
- ・普通教室エリアの前、グラウンドに面した部分がどのようになるかイメージができなかった。
- ・採光に問題がなければ、普通教室エリアも既設体育館と平行になる向きとし、直線上に配置できるようにすると、給食配膳や美的にメリットがある。
- ・信号機設置を想定している道路は緩い坂道となっているため、運転手が背の低い児童などを視認できない可能性がある。また、スピードが出ている車も多いので、予告信号灯も設置する必要があるのではないか。
- ・現状、登下校は教職員が横断歩道について見守りを行い、子供たちが道路を渡っている。新しい学校になった場合に小学校側で部活動を行う人数を考えると、現状においては、押しボタン式信号と横断歩道の設置で賄えるのではないか。
- ・既存校舎と新校舎の距離が非常に近くなっている。騒音対策や安全対策を十分に行うことをお願いしたい。

## 全体配置計画に関する建設準備委員会の方向性

全体配置計画は改善案とし、以降の計画（平面計画、立面計画等）を進めていく。  
また、今回挙げた意見についても配置計画の修正を含め、検討を行っていく。

## 玉里地区小中連携・小小連携推進委員会の経過について

教育内容等について検討を行っている玉里地区小中連携・小小連携推進委員会（玉里地区小中学校の教職員によって構成）の昨年度までの取組や今年度の取組について報告されました。

## ○昨年度までの取組

## 義務教育学校ランドデザインの策定

- ・「たくましく、まごころあふれる、りりしい」児童生徒の育成
- ・「4・3・2制」による学びの創造と施設一体型校舎を生かした取組

## 教職員間の相互交流の推進

- ・「小中連携・小小連携推進委員会」や「知・徳・体プロジェクト会議」等で、4校の教職員が共通理解を図る
- ・「学びの共同体」として、他校の校内研修（授業研究会）への参加
- ・生徒指導や特別支援教育での連携

## 児童生徒間の相互交流の推進

- ・学びの広場（玉小4・5年）へのリトルティーチャー派遣（玉中2年）
- ・合同あいさつ運動（3小と玉中1年）
- ・合同防災訓練（玉小6年と玉中1年）

※会議の議事録等は、市ホームページで公開しています。

<http://city.omitama.lg.jp/0025/genrel-2-001.html>



建設準備委員会の日程は、市のホームページでお知らせしています。委員会は、自由に傍聴できますので、詳細は事務局までお問い合わせください。

## ○今年度の主な取組

## 今年度の組織づくりと活動計画（重点）の検討

- ・昨年度に効果があったものを継続実施
- ・新たに、夏季合同研修会、合同引渡し訓練などを実施

## 4校共通の研修テーマの設定

- ・4/27「確かな学力プロジェクト会議」  
共通テーマ：  
「主体的・対話的で深い学び」を目指した  
授業の創造

## 夏季合同研修会の実施

- ・8/21「ディープ・アクティブラーニング合同研修会」  
講師：福井大学大学院教育学研究科准教授  
小林 和雄 先生

## その他、職員間・児童生徒間の相互交流の推進

- ・研究授業の相互参観
- ・3小合同遠足
- ・合同あいさつ運動
- ・合同引渡し訓練
- ・部活動見学会
- ・「ようこそ先輩」

新たな  
取組

発行：玉里地区小中一貫教育学校建設準備委員会

（事務局）小美玉市教育委員会

施設整備課 学校づくり推進係

〒311-3492 小美玉市小川4-11

電話 0299-48-1111（内線2212・2216・2217）

Eメール shisetsu@city.omitama.lg.jp